

サンロード

メガネユーザー専用マスク 「くもりま専」新発売

サンロード（奈良県橿原市・高見敏明社長）では、コロナ禍で必須アイテムとなったマスクにユニークな機能性を付与した高機能マスクを販売し、好評を博している。

そんな同社が10月に新発売したのが、メガネユーザー専用マスク「くもりま専」（5枚入473円）である。（写真）

同品は、ふつうのマスクを着けるとメガネが曇ってしまい困っている人に向けた商品で、マスク上部にフォーム材をダブルアーチ状に取り付けており、様々な顔の鼻形状にピッタリとフィット、呼気が上に漏れにくくなっているのが特長だ。

また、マスクのフィルターには高性能エレクトレットフィルターを採用。花粉や細菌、微粒子はもちろん、飛沫ウイルスもしっかりと捕集する。

さらに、口元空間が広く快適な通気性を確保するダブルオメガ構造、耳ゴムには伸縮性の平ゴムを採用するなど、使用感や長時間着用時の快適性にもこだわっているの



もポイントとなっている。

なお、同品は現在、JIS T9001適合審査申請中。

また、同社では、使用感の良さにこだわった高機能不織布マスク「もっととるとる電石®マスク」（ふつう／小さめ／立体型、各30枚入1485円）も売れ筋となっている。

同品は、常に電界を作ってまわりの物質を吸着するという「電石効果」を有する東レ・ファインケミカルの電石不織布「トレミクロン®」を採用。これにより、細菌や飛沫ウイルス、PM2.5を吸着する高いフィルター性能と良好な通気性をバランスよく実現している。

さらに、マスクの口元側にはつるつるさらさらの不織布を使用（立体型を除く）しており、毛羽立ちが少なく、肌にやさしいつけ心地となっている。